

平成29年度総務委員会活動経過報告

1. 会議等の開催状況

第1回総務委員会 平成29年9月1日（金）東京大学附属図書館

その他、メールによる審議

2. 活動内容

(1) 平成29年度事業計画について

図書館内外との協働及び人的交流の検討、協会ビジョンの達成度確認方法の検討を含む平成29年度事業計画を策定した。

(2) 協会の広報体制の改善について

第64回総会で予算案が承認されたことを受け、協会ウェブサイトのリニューアル作業に着手した。

昨年度からの申し送り事項となっている協会のプレスリリースについては、広報手段自体より、むしろ電子ジャーナル問題といった協会としての重要課題の解決に向けてどのような活動を実施すべきかが重要であることから、今年度予定されている電子ジャーナル関係のシンポジウムや各委員会の取り組み状況等を踏まえて適切な広報の実施を検討することが了承された。

(3) 協働および人的交流のあり方の検討について

委員会内に協働・人的交流担当を設け、事業の具体的な進め方について検討することとした。

(4) 海外派遣事業について

第64回総会で平成28年度監事から補足意見があったことを受けて、平成30年度の派遣者募集にあたって協会負担上限の見直しの必要性の有無について検討した。協議の結果、平成30年度の短期派遣では協会の負担上限を現行の25万円から30万円とするよう「海外派遣事業実施要項」の改正を秋季理事会に提案することとした。

(5) 協会賞を含む会員館の優れた取り組みの発信のあり方について

昨年度、協会賞の応募がなかったことを受けて、会員館の優れた取り組みの発信のあり方について検討を行っている。なお、平成30年度協会賞は例年どおり募集することとしたが、協会賞応募規程第5条第2項に基づいて、応募期限を平成29年12月28日に変更した。

(6) 国立大学図書館協会ビジョンの推進および達成度の確認方法について

中間・終了時の達成度を確認する指標や方法について検討する必要性を確認し、委員会内に総務・広報担当を設け、具体的な方法等を検討することとした。

(7) 第65回国立大学図書館協会総会の日程について

来年度の総会日程について協議し、結果を秋季理事会に提案することとした。総会日程の大枠は今年度を踏襲しつつ、全体会議のあり方等のプログラムの詳細はさらに検討することとした。

3. 委員構成

委員長：	久留島 典 子	東京大学附属図書館長
委 員：	植 木 俊 哉	東北大学附属図書館長
	加 藤 晃 一	東北大学附属図書館事務部長
	三 角 太 郎	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課長
	高 橋 努	東京大学附属図書館事務部長
	久保田 壮 活	東京大学教養学部等事務部図書課長
	大 山 努	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	磯 谷 峰 夫	神戸大学附属図書館情報サービス課長
	郷 原 正 好	広島大学図書館部長
	木 村 優	九州大学附属図書館事務部長
	事務局：	熊 淵 智 行
金 藤 伴 成		東京大学附属図書館総務課企画渉外係長